【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和4年1月11日(2022.1.11)

【公表番号】特表2021-504031(P2021-504031A)
【公表日】令和3年2月15日(2021.2.15)
【年通号数】公開・登録公報2021-007
【出願番号】特願2020-528898(P2020-528898)
【国際特許分類】
Ａ４７Ｌ　13/38　(2006.01)
Ａ４７Ｌ　13/52　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ４７Ｌ　13/38　Ａ
Ａ４７Ｌ　13/52　１０２

【誤訳訂正書】
【提出日】令和3年11月18日(2021.11.18)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００１９
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００１９】
さらなる実施形態は、グリップが、延長部の反対側の細長いハンド部分を含み、当該細長いハンド部分が使用者の手の輪郭にフィットするように構成されることを含む。
【誤訳訂正２】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００４５
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００４５】
概ね細長いハンドル２４の第２の端部３５に位置付けられているのは、グリップ部分３４である。グリップ部分３４は、細長いハンドル２４の少なくとも一部分を覆うためにオーバーモールドされた、またはそうでなければキャップタイプの部材を含み得る。グリップ２４の遠位端には、くちばしまたは延長部３６およびハンド部分３７がある。理解されるように、くちばし部分３６は、第１の床手入れツール１２の装着部材２０の孔２２と略嵌合するか、そうでなければ相互作用するように構成されている。ハンド部分３７は、使用者の手に概ね対応するための凹凸部である。これにより、床手入れツールセットとその構成要素を使用する際の快適性と人間工学的なより大きな利点が可能となるだろう。しかしながら、ハンド部分３７が所望される必要はなく、そうでなければ一般的に、第２の床手入れツール２４の使用を可能にするために任意の形状または形態を採り得る。
【誤訳訂正３】
【訂正対象書類名】特許請求の範囲
【訂正対象項目名】全文
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
細長いハンドル、及び前記ハンドルの第１の端部に第１の床手入れツールヘッドを備える、第１の床手入れツールと、

細長いハンドル、及び前記ハンドルの第１の端部に位置付けられた第２の床手入れツールヘッドを備える、第２の床手入れツールと、
前記第１または第２の床手入れツールの前記ハンドルの一方に取り付けられたクリップであって、前記クリップが、前記ハンドルに動作可能に接続されたハウジングを備え、前記ハウジングが、前記第１または第２の床手入れツールの前記ハンドルの他方の一部分を受容するための、前記ハウジングの第１の端部から延在する凹状部分を含み、少なくとも１つの保持要素が、前記凹状部分内に前記第１または前記第２の床手入れツールの前記ハンドルの他方を保持するように、前記凹状部分に含まれる、クリップと
を備え、
前記クリップが、前記ハウジングの第２の端部から延在するパックコネクタを更に含み、
前記第１の床手入れツールの前記ハンドルの第２の端部は、装着部材をさらに備え、前記第２の床手入れツールの前記第２の端部は、グリップをさらに備え、前記グリップは、前記クリップが取り付けられていない第１または第２の床手入れツールの前記ハンドルが前記凹状部分に保持されたときに前記第１の床手入れツールの前記装着部材と交差する延長部を備え、そして、前記グリップは、前記延長部の反対側にある細長いハンド部分を含み、前記細長いハンド部分は、使用者の手の輪郭にフィットするように構成されている、床手入れツールセット。
【請求項２】
前記クリップが、前記第２の床手入れツールに取り付けられており、前記クリップの前記凹状部分が、前記第１の床手入れツールの前記ハンドルの一部分を受容するように構成されている、請求項１に記載の床手入れツールセット。
【請求項３】
前記少なくとも１つの保持要素が、前記ハウジングに対して動作可能に位置付けられた少なくとも１つの磁石を備える、請求項１または２に記載の床手入れツールセット。
【請求項４】
前記少なくとも１つの磁石が、前記凹状部分の最も内側の点に、またはその近くに位置付けられている、請求項３に記載の床手入れツールセット。
【請求項５】
前記少なくとも１つの磁石が、互いに概ね向かい合って位置付けられており、前記凹状部分に対して内部に面している第１および第２の磁石を備える、請求項３に記載の床手入れツールセット。
【請求項６】
前記第１および第２の床手入れツールの前記ハンドルが、スチールを含む、請求項１～５のいずれか一項に記載の床手入れツールセット。
【請求項７】
前記クリップが、前記ハウジングの前記第２の端部にフックを更に備える、請求項１～６のいずれか一項に記載の床手入れツールセット。
【請求項８】
前記第１の床手入れツールヘッドが、ほうきを備え、前記第２の床手入れツールが、容器を備える、請求項１～７のいずれか一項に記載の床手入れツールセット。
【請求項９】
組み合わせにおける、細長いハンドルを備える第１の床手入れツール、および細長いハンドルを備える第２の床手入れツールであって、前記組み合わせが、
前記第１および第２の床手入れツールを一時的に接続するためのクリップを備え、前記クリップが、
前記第１または第２の床手入れツールの前記ハンドルを囲むハウジングと、
前記ハウジングの第１の端部から延在する凹状表面と、
前記ハウジングの第２の端部の略下方に面するフックと、
前記ハウジングの前記第２の端部から延在するパックコネクタと、

前記第１および第２の床手入れツールを一時的に接続するために、前記凹状表面に対して動作可能に位置付けられた保持要素と、を備え、
前記第１の床手入れツールの前記ハンドルの第２の端部は、装着部材をさらに備え、前記第２の床手入れツールの前記第２の端部は、グリップをさらに備え、前記グリップは、前記第１および第２の床手入れツールが互いに一時的に接続されたときに前記第１の床手入れツールの前記装着部材と交差する延長部を備え、そして、前記グリップは、前記延長部の反対側にある細長いハンド部分を含み、前記細長いハンド部分は、使用者の手の輪郭にフィットするように構成されている、組み合わせ。
【請求項１０】
前記保持要素が、前記ハウジング内に磁石を備える、請求項９に記載の組み合わせ。
【請求項１１】
前記磁石が、前記凹状表面の最も内側の点、またはその近くに位置付けられている、請求項１０に記載の組み合わせ。
【請求項１２】
前記保持要素が、前記ハウジング内に、互いに概ね向かい合って位置付けられ、また前記凹状部分に対して内部に面する第１および第２の磁石を備える、請求項９に記載の組み合わせ。
【請求項１３】
前記ハウジングが、前記第１または第２の床手入れツールの前記ハンドルの一部分の周りに互いに取り付けられた第１および第２のセクションを備える、請求項９に記載の組み合わせ。
【請求項１４】
吊り下げ要素をさらに備え、前記吊り下げ要素が、前記クリップの前記ハウジングの前記第２の端部に動作可能に接続可能である、請求項９に記載の組み合わせ。
【請求項１５】
細長いハンドル、及び前記ハンドルの第１の端部に第１の床手入れツールを備える、第１の床手入れツールと、
細長いハンドル、及び前記ハンドルの第１の端部に第２の床手入れツールを備える、第２の床手入れツールと、
前記第２の床手入れツールの前記ハンドルの一部分に取り付けられたクリップであって、前記クリップは、前記ハンドルに取り付けられたハウジングと、前記ハウジングの第１の端部から延在する略凹状部分と、前記凹状部分に含まれる保持要素と、前記ハウジングの第２の端部にあるノッチまたはフックと、を備える、クリップと、を備える、床手入れツールセットであって、
前記クリップが、前記第１の床手入れツールの前記ハンドルを、少なくとも部分的に前記クリップの前記凹状部分内に取り外し可能に取り付け、かつ少なくとも部分的に、前記保持部材によって保持されることにより、前記第１および第２の床手入れツールを接続し、
前記クリップが、前記ハウジングの前記第２の端部から延在するパックコネクタを更に含み、
前記第１の床手入れツールの前記ハンドルの第２の端部は、装着部材をさらに備え、前記第２の床手入れツールの前記第２の端部は、グリップをさらに備え、前記グリップは、前記第１の床手入れツールの前記ハンドルが少なくとも部分的に前記凹状部分内に取り外し可能に取り付けられたときに前記第１の床手入れツールの前記装着部材と交差する延長部を備え、そして、前記グリップは、前記延長部の反対側にある細長いハンド部分を含み、前記細長いハンド部分は、使用者の手の輪郭にフィットするように構成されている、床手入れツールセット。
【請求項１６】
前記保持要素が、互いに概ね向かい合って位置付けられ、また前記凹状部分に対して内部に面する第１および第２の磁石を備え、前記第１の床手入れツールの前記ハンドルが、

スチールを含む、請求項１５に記載の床手入れツールセット。
【請求項１７】
前記第１の床手入れツールが、ほうきを備え、前記第２の床手入れツールが、容器を備える、請求項１５に記載の床手入れツールセット。